

令和6年度

せい い と こころ え
生徒心得

いわき支援学校くぼた校

氏名

くぼた校での生活は集団生活を学ぶための

大切な時期です。

また、集団で生活するには、いろいろな決まりが
あります。決まりを守る習慣をつけることは、み
なさんが卒業し、社会に出てからとても大切な
ことです。

この生徒心得は、いわき支援学校くぼた校の
生徒としての自覚と誇りをもち、より充実した
学校生活を送られることを願い、そのための基準
を示したものです。

みなさん一人一人の自覚と責任をもって、こ
の心得をしっかりと守り、高校生活をより有意義な
ものにしましょう。

1 通学

- (1) 交通規則や公共交通機関利用のルールを守り、安全に通学する。
- (2) 歩きながらの携帯電話の使用や食べ歩きはしないなど、マナーを守る。
- (3) 寄り道はせず、決められた時間・方法で通学する。
- (4) 自転車通学は、許可願を提出し、認められた場合に限る。
- (5) 登下校中に何かあった場合は、学校や家庭に連絡する。

2 学校生活

- (1) 登校時刻は8時30分、下校時刻は15時35分とする。16時以降残る場合は、担任の先生に理由を伝え、下校方法や時刻を確認する。
- (2) 先生（くぼた校、勿来高校）や、来客に対してはもちろんのこと、友達同士、勿来高校の生徒に対してもしっかりとあいさつする。
- (3) 5分前行動を心がける。
- (4) 他人のロッカーや下駄箱は開けない。
- (5) 水分補給のために、家庭から水筒（お茶、水、スポーツドリンク）をもってくるのは良い。
- (6) 校内の自動販売機の使用や弁当購入は、原則として認めない。

3 所持品

(1) 所持品には必ず名前を書き、なくさないようにする。

また自分の持ち物は責任をもって管理する。貴重品は担任の先生に渡して管理する。

※預けずに失くす、壊れてしまった場合は自分の責任になります。

(2) 必要のないお金や学習に関係のない物（雑誌、ゲーム機、お菓子、ミュージックプレイヤーなど）は持ってこない。

(3) 携帯電話を持つ場合は、「許可願」を提出し学校の許可を得る。ま

た、校地内、駅のホーム、公共交通機関（バス、電車）での使用は禁止

とする（※緊急時は除く）。校内でどうしても利用しなければならな

い場合は、担任の先生に伝える。許可願内のきまりを守れず何度も

注意を受けた場合は、許可願を取り消す場合がある。

4 交友関係

(1) みんなと協力し学校生活を送る。

(2) 友達同士でも、正しい言葉づかいを心がける。

(3) 交際は、高校生としてのエチケット（距離、身体に触らない等）を守

り、誤解のないようにする。

(4) 男女二人きりで人気のない場所には、いないようにする。

(5) 自分や友達の携帯番号、メールアドレスを他人に教えない。

また、ネット上に友達^{じょうともだち}の個人情報^{こじんじょうほう}を載せない。自分^{じぶん}の個人情報^{こじんじょうほう}も
同様^{どうよう}である。

5 服装^{ふくそう}

【標準服^{ひょうじゅんふく}】

(1) くぼた校^{こう}が推奨^{すいしょう}する標準服^{ひょうじゅんふく}の着用^{ちやくよう}を基本^{きほん}とする。スカート^{なが}の長さは、短^{みじか}くしない。ワイシャツ、ネクタイ、ブラウスの着用^{ちやくよう}が難^{むずか}しい場合は担任^{ばんい}の先生^{たんしん}と相談^{せんせい}し、白^{しろ}いポロシャツなどを着用^{ちやくよう}しても良い。

(2) 夏季^{かき}は夏服^{なつふく}を着用^{ちやくよう}する。ネクタイ、リボン^{ちやくよう}は着用^{ちやくよう}しない（夏服^{なつふく}期間^{きかん}6月^{がつ}～9月^{がつ}）。また、夏服^{なつふく}の上^{うへ}にベスト^{ちやくよう}を着用^{ちやくよう}することは認め^{みと}ない。ただし、気温^{きおん}や体調^{たいちょう}に合わせて、カーディガン^あ（黒^{くろ}・紺^{こん}・茶^{ちゃ}・グレー^{ちやくよう}）を着用^{ちやくよう}してもよい。

(3) 肌着^{はだぎ}は白^{しろ}や無地^{むじ}などの目立たないものとする。

【運動着^{うんどうぎ}】

(1) Tシャツ、ジャージ^{じょうげ}（上下）、ハーフパンツは、くぼた校^{こう}指定^{してい}のものとする。

(2) Tシャツに関しては、くぼた校^{こう}指定^{してい}のTシャツまたは、無地^{むじ}の紺色^{こんいろ}のもの^{みと}を認める。

【ベルト^{べると}】

(1) 色^{いろ}、柄^{がら}とも派手^{はで}でないものとする。

ぼうかんぎ
【防寒着】

- (1) 防寒着は、できるだけ黒、紺、茶、グレー、白などとし高校生としてふさわしい物を着用する。
- (2) ブレザーや運動着の中に、防寒着を着る場合は、色が目立たないものとする。
- (3) 手袋やマフラー、ネックウォーマーは、黒、紺、茶、白、グレーなどの派手でないものとする。校内では着用しない。

くつした
【靴下】

- (1) 黒または紺、白とする。入学式、卒業式などの儀式的行事の際は、黒または紺が望ましい。
- (2) ストッキングまたはタイツは、黒または肌色系で、無地とする。儀式的行事の際は、黒とする。

かとうしょう
【ひざ掛け等の使用】

とうききかん (12月～3月) のひざ掛け等の使用について、使用方法及び禁

止事項は下記のとおりとする。

しょうほうほう
使用方法

- ・教室（特別教室も含む）でのみ、使用する。
- ・体育の授業では使用禁止とする。
- ・くぼた校集会、儀式的行事（卒業式、終業式、始業式、修了式等）では使用しない。

- ・椅子に座る際は、ひざに掛けて使用する。
- ・教室移動の際は、たたんで持ち歩く。
- ・使用しない時、ひざ掛けはロッカーにしまっておく。

禁止事項

- ・肩にかけたり、頭からかぶったりする。
- ・歩く際に腰に巻く。
- ・その他、本来の正しい使用方法以外の使い方をする。

【その他】

- （1）登校靴、上履き、バッグなどは、特に指定はないが、色、柄とも派手でないものとする。
- （2）ヘアゴムはできるだけ髪の毛に近い色とし、飾りのついたものは禁止とする。
- （3）パーマ、マニキュア、染髪、化粧は禁止とする。
- （4）必要以上の整髪料の使用は禁止とする。
- （5）授業の内容にあわせた服装（髪の毛などの身だしなみも含む）を心がけること。

6 校外生活こうがいせいかつ

- (1) 外出する場合は、行き先を必ず家の人に伝え、身分証明書を持っていく。
- (2) 外出は、18時までとする。保護者と一緒であれば18時を過ぎてもかまわない。
- (3) 家の人と一緒にいるとき以外は、外泊は禁止とする。

7 アルバイトについて

- (1) アルバイトは原則禁止とする。ただし、アルバイトの実施を希望する場合は、「くぼた校アルバイト規定」によるものとする。
- (2) 金銭的な理由によるアルバイトの実施は認めない。

8 運転免許証についてうんでんめんきょしょう

- (1) 運転免許証の取得は、原則禁止とする。ただし、就職内定後、下記の場合に限り認められる場合がある。

○高等部3年生で、進路先(企業)が内定し、学校生活において良好である者。

○就職等の理由で、卒業後に運転免許証が必要と認められる者。

○免許取得にあたり、家庭の十分な協力と監督が得られる者。

○生活グループ、担任、学年主任で承認された後、分校長の面談を実施し、許可を受けた者。

(2) 運転免許証うんでんめんきょしょうを取得する場合は、「自動車学校入校許可願じどうしゃがっこうにゆうこうきょかねがい」と誓約書せいやくしょ

を提出し、学校長がっこうちようの許可を得る。許可を得られた場合に限り「自動車

学校入校許可証がっこうにゆうこうきょかしよう」を発行する。

(3) 運転免許証うんでんめんきょしょうを取得した際は、速やかにすみ学校に報告する。

(4) 運転免許証うんでんめんきょしょうを取得できても、本校在籍中ほんこうざいせきちゆうは運転をしないことと

する。また、運転免許証うんでんめんきょしょうは卒業するまで保護者ほごしゃに預け、保管ほかんしてもらうようにする。

(5) 他校生の生徒たこうせいの運転する自動車うんでんやバイクじどうしゃには同乗どうじようしない。

9 特別な指導とくべつ しどう

社会しゃかいのルールや学校の決まりがっこう きを守れなかった場合は、

特別な指導とくべつ しどうを行うことがある。